

伊國內國產砂糖稅法及同施行細則

222  
2  
232

大藏省

032721-000-1

C I 9 - 3 6 1 - 0 3

伊國內國產砂糖稅法及同施行細則

(大藏省主稅局)

( M 3 5 ? )

B B J - 0 0 0 3



CI 9  
361  
03

伊國內國產砂糖稅法及同施行規則 (伊國之部)

內國產砂糖製造稅法裁可ニ關スル勅令第千八百八十三號

伊國皇帝朕ウシニハ天祐ト民望トニヨリ

大藏大臣ノ上奏ニ基キ

砂糖製造業ニ關スル各種ノ法律ヲ單法文ニ變更スルハ朕ノ政府ノ權能ニ存スルコトヲ明シタル

千八百八十三年七月十五日法律第千五百〇一號第二條ヲ檢シ

千八百七十七年六月二日法律第千八百六十號千八百七十九年七月廿五日法律第四千九百九十五號

及前記千八百八十三年七月十五日千五百〇一號ノ法律ヲ檢シ

參事院ノ諮問ヲ經

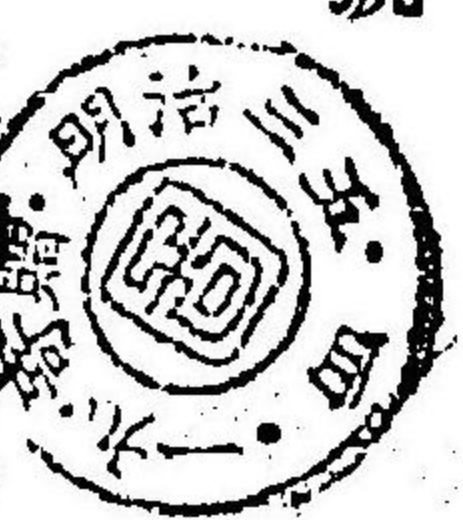
茲ニ命スルニ左ノ事項ヲ以テス

第一條

內國產砂糖製造所ニ課スルニ第二種(粗製)砂糖ニ在テハ每「カンタル」ニ就キ三十二「リラ」ニ  
十「サンチーム」第一種即チ精製糖ニ在テハ每「カンタル」ニ就キ三十七「リラ」四十「サンチーム」ヲ  
以テス

第二條

內國產砂糖製造稅ハ第二種(粗製)砂糖ニ在テハ糖汁ノ比重ニヨリ税金ヲ評定ス即チ脫滓シタル  
糖汁一「ヘクトリートル」及溫度十五度以上ノ爲メ生スヘキ其滴數ニ對シ第二種ノ砂糖二千「グラ



大藏省 寄贈本

シム」ヲ以テ製造人ノ課税サルヘキ基礎トス而シテ比重ノ單位ハ攝氏四度ノ蒸溜水ヲ用フルモノトス製造者ハ毎製造年期ノ初ニ當リ全製造期ノ砂糖ノ産出質量ニヨリ納税スルコトヲ願出ルヲ得

第三條

内國産砂糖製造所ハ定着ノ大藏省員ノ監督ヲ受クヘキモノトス該員ハ納税スヘキ産出物ノ數量ヲ確メン爲各製造所ニ就テ之カ製造方法ヲ検査ス

第四條

製造者ノ義務ハ別ニ勅令ヲ以テ之ヲ定ムヘク特ニ左ノ事項ヲ規定スルモノトス

- (イ) 大藏省ヲシテ騙詐ニ備フルニ足ラシムヘキ諸規定
  - (ロ) 無償ニテ大藏省監督員ニ給附スヘキ土地場所
  - (ハ) 税額評定法及標準財産目錄ノ調製方法及標準
  - (ニ) 税額ヲ評定スルニ要スル書類
  - (ホ) 税金ノ保証ノ手形ヲ以テ納附シ得ヘキコト
  - (ヘ) 他ノ製造税ニ關スル現行法律内ニ於ル犯行者ニ課スヘキ刑科
- 本令ハ之ニ銜スルニ國璽ヲ以テセシメ伊國王國法律勅令彙集中ニ挿入シ此書ヲ見ル有衆ヲシテ之ヲ奉セシム

モンザニテ

千八百八十三年八月廿七日  
ウンベルト

國璽官

サウエルリ

ア、マリアニ

内國産砂糖製造税別文施行規則裁可ニ關スル勅令第二千〇八十六號

(千八百八十四年三月廿日)

伊國皇帝ウンベルト第一世ハ天祐ト民望トニヨリ

千八百八十三年七月十五日法律第千百〇一號第二條ヲ以テ規定セル朕ノ政府ノ許容セラレタル權能ニ本キ千八百八十三年八月二十七日ノ勅令ニヨリ第千五百八十三號ノ内國産砂糖製造ニ關スル法律ヲ裁可セル事ヲ檢シ

千八百七十七年七月二日勅令第三千八百六十一號同年七月四日同第三千八百六十二號ヲ檢シ

參事院ノ諮問ヲ經

大藏大臣ノ上奏ニ基キ

茲ニ公布スルニ左ノ事項ヲ以テス

大藏大臣ノ署名シタル別文砂糖製造法施行規則ヲ裁可ス

本令ハ之ニ銜スルニ國璽ヲ以テセシメ伊國王國法律勅令彙集中ニ挿入シ此書ヲ見ル有衆ヲシテ之ヲ奉セシム

羅馬ニテ

千八百八十四年三月三十日  
ウンベルト

### 各砂糖製造税法規則

#### 第二章 總則

##### 第一條

各種砂糖ノ製造ヲ行ントスルモノハ製造工事開始前少クモ一ヶ月内ニ大藏省監督署ニ其旨ヲ届出ツルヲ要ス

届書ハ二通ニ認メ工場ノ圖面ヲ添ヘ左ノ事項ヲ記入シ願出ルヲ要ス

- (イ) 製造人ノ氏名住所若クハ製造會社名社長ノ住所氏名
- (ロ) 製造所所在地及ビ之ガ記事
- (ハ) 釜、溜、各種ノ器具器械ノ數容積

大藏省監督署ハ願書ヲ接受シタルキハ受附日ヲ記入シ署印ヲ捺シ之ヲ製造者ニ還附ス製造者ハ之ヲ製造所ニ具ヘ大藏省吏員ノ請求ニ應ジ何時ニテモ其閱覽ニ供ス

製造場内ニテ願書面所掲ノ事項ニ異ル變動ヲ生ジタルキハ其都度前記ノ手續ニヨリ期間内ニ其旨ヲ届出ヘキモノトス

##### 第二條

大藏省主税局派遣ノ監督員ノ使用ニ充ル爲メ製造者ハ相當ノ雜作ヲ施セル一室ヲ製造場内ニ備フルヲ要ス又大藏省警察官ノ爲メ同様ノ一室ヲ備フヘキモノトス

##### 第三條

届書ヲ提出シタル日ヨリ卅日以内ニ大藏省當該吏員ハ製造所ニ出張臨檢ヲ行フ

臨檢ノ際ニハ製造者及度量衡檢定員ノ立會ヲ求ムヘシ臨檢ノ結果ハ之ヲ二通ノ調書ヲ編シ一通ヲ製造者ニ下附ス製造者ハ何時ニテモ大藏省員ノ請求ニ應ジ其閱覽ニ供スルヲ要ス

#### 第四條

製造場ノ検査ノ際ハ届出ヲ行キタル釜及容器ノ大サヲ測定スルヲ要ス  
此ノ他釜及容器ニハ何レモ製造者ノ費用ヲ以テ普通ノ數字ニテ合番号ヲ附シ且ツ其容積ヲ「リートル」ニテ記入スルヲ要ス  
釜其他ノ容器ハ大サヲ變ジ又ハ修正シ若クハ届出ヲ行ハザル釜若クハ容器ヲ増加スルヲ禁ズ増加ノ届出ハ廿四時間内ニ大藏省監督署若クハ製造所管内ノ大藏省支署ニ就キ之ヲ行フベク此ノ如クシテ新検査ヲ受ルモノトス

#### 第五條

製造場ハ其入口ノ門戸ニ所在ヲ明ニスル爲ニ標札ヲ掲ルヲ要ス  
製造者ノ届ケ出タル場所ト附近ノ建物トノ間ニハ塙壁ヲ設ケ以テ内部ノ交通ヲ全ク遮斷スベキモノトス  
道路若クハ相隣ノ所有地ニ面スル窓戸ニハ鐵製ノ目五「センチ」以下ノ格子ヲ取附ルモノトス  
検査調書ニハ製造者ノ遵奉スベキ事項ヲ規定スルヲ要ス製造者ノ抗告ニ對シテハ大藏省監督署之ヲ處理ス

#### 第六條

毎年工事ヲ開始スル前少クモ一ヶ月内ニ製造者ハ大藏省監督署ニ左ノ届出ヲナスヲ要ス

#### 一 工事ノ開始期日

- 二 糖汁採取ノ方法
- 三 製造ノ時間表
- 四 全年度間ノ納税ノ方法即チ脱滓シタル糖汁ノ比重ニ應ジ納税スルカ若クハ産出セル砂糖ノ數量ニヨリ納税スルカヲ記入スルモノトス

#### 第七條

製造者ハ大藏省監督署ニ就キ一ヶ月半ノ分ニ相當セル税金ヲ保證金トシテ納附シタルコトヲ明ニセザル間ハ製造ニ從事スルヲ得ズ  
本保證金ノ納附ハ貯藏銀行貸附銀行預金正金無記名公債債權ノ擔保用ノ旨ヲ記入シタル無記名公債ヲ寄托スルニアリトス

記名無記名公債ノ價格ハ凡テ羅馬市ニ於ル取引所ノ價格ヲ標準トス

製造場若クハ其他ノ不動産ニ對スル第一債權若クハ大藏省監督官カ自己ノ責任ヲ以テ保證スル身元確實ナル二人ノ保證ヲ以テ納税ノ擔保トスルヲ得

第廿二條ノ規定ニヨリ製造者カ手形ヲ以テ税金ヲ前納セントスル場合ニハ大藏省監督官ノ承諾ヲ得タル人物ヲシテ保證ノ印ヲ手形面上ニ署セシム

監督官カ保證人ヲ承認セザルコトニ對シ製造者カ不服ナル場合ニハ大藏省ニ訴願スルヲ得

大藏省主税局ハ製造工事中ト雖モ徵收税額ガ保證金額以上ニ達シタリト認メタル片ハ何時タリトモ保證金ヲ増加スルコトヲ求ムルノ權アリトス若シ製造者ニシテ工事ノ都合ノ爲メ保證金額カ税金額ニ超越セリト認メタル片ハ引下ヲ願フヲ得

#### 第八條

一製造工率年度内ニ糖汁採集方法時間等ニ異動ヲ來セル場合ニハ製造所所管地ノ大藏省當該支署ニ就キ其旨ヲ届出ルヲ要ス製造者方製造ヲ中止若クハ廢止シタル場合ニ在テモ亦然リトス  
届書ハ二通ニ認メ提出スヘキモノニシテ當該署ハ署印ヲ施タル上一通ヲ製造者ニ還附ス製造者ハ之ヲ保存シ何時ナリトモ閱覽ニ供スルヲ計ルベク他ノ一通ハ之ヲ大藏省監督署ニ送附ス

第九條

砂糖製造用地ノ製糖器具入置場、原料及搾取產出物置場產出セル砂糖ノ置場及製造所ト連絡セル住所若クハ其他前記ノ用途ニ供スル場所ハ凡テ千八百六十四年七月三日法律千八百廿七號第廿三條ニヨリ充分ノ監督ヲ受ヘキモノトス

第十條

千八百六十二年九月十一日關稅規則第五十六條及五十七號ニ適合セル場合ニハ工場ヨリ取出ス砂糖ニ對シ該規則所定ノ搬出保證書ヲ監督員ヨリ受クヘキモノトス

第一章 脱滓セル糖汁ニヨリ納稅ヲ行フ製造場

第十一條

糖汁ノ比重ニヨリ納稅ヲ行フ製造場ニ在テハ糖汁集收容器ハ各方面ヨリ接近スルヲ得ル様設置スルヲ要ス又固着セル基礎ノ上ニ之ヲ据附ケヘキモノトス

第十二條

脱滓セル糖汁ヲ集收容器ノ兩側ニハ大藏省員立會ノ上製造者ノ勞ト費用トヲ以テ「ヘクトリ一トル」及其ノ倍数ヲ表記セル目盛板ヲ取附ケ以テ糖汁ノ水平ニヨリ數量ヲ測知スルヲ得シム此等ノ目盛板ハ官署ノ刻印アル標章ニヨリ側壁ニ之ヲ取附ケ以テ取外シ若クハ取替等ヲ防クモノ

トス

第十三條

製造者ハ大藏省主稅局ノ受附セル帳簿ヲ具ヘ收集用ノ容器ヨリ糖汁ヲ取出ス操作ヲ一面ニ間斷ナク書込ムヘキモノトス又取出シタル際ニ於ル糖汁ノ温度及數量及試驗シタル比重及温度ヲ記入スルヲ要ス

大藏省吏員ハ不絶収容器ノ邊ニ在リテ之カ見張ヲナシ數量度數等ヲ自個ノ手帳若クハ製造者ノ帳簿ニ記入スヘキモノトス

本帳簿ハ常ニ糖汁ノ收集器ヲ保存セル場所ニ之ヲ具フヘキモノニシテ毎日ノ終リニハ大藏省吏員長之ヲ合算ス又之ト對比シテ本法ノ規定ニヨリ砂糖ノ數量ヲ附記ス即チ脱滓セル糖汁一ヘクトリ一トルニ就キ第二種砂糖分千五百グラムム(二千「グラムム」ノ誤ナラン?)ノ割合ヲ以テ比重計ノ度數ニ應シ換算セルモノヲ記入ス毎日ノ終リニハ帳簿ヲ締メ大藏省吏員及製造者之ニ異印ス

第十四條

糖汁ノ比重及温度ハ收集容器ヨリ當初扣除シタル見本ニヨリ測定ス比重計ヲ試驗計ニ挿入スルニ先チ該液汁ノ温度ヲ攝氏十五度トナシオクヲ要ス若シ之ヲ行フ能ハサルハ別表A號ノ定率ヲ用キ以テ標準温度ニ換算ス

目盛板ニヨリ糖汁ヲ測ル際ニハ又糖汁ノ温度ヲ測定スルヲ要ス此ノ如クシテB表ノ定率ニヨリ標準温度ノ容積ニ換算スルヲ得

比重計寒暖計ハ大藏省ヨリ下渡サル而シテ監督員之ヲ保管ス

第十五條

徵稅用ノ爲メ脱滓シタル糖汁ノ容積ヲ檢定スルニハ直接ニ二枚ノ目盛板ノ指示セル數量ニヨリ測定ス。收集容器ヨリ液汁ヲ取出ス前ニ先ツ目盛板ニツキ測定ヲナシ次ニ取り出ヲ行キタル後再ヒ目盛板ノ度數測定ス。此兩度ノ測定ノ差違ヲ以テ取出シタル數量トナシ之ヲ帳簿ニ記入ス。

#### 第十六條

大藏省支署ハ每曆月末稅額ヲ評定ス。若シ月末前製造工事ヲ終了シタルハ其ノ際評定ヲ行フ。即チ製造人ノ負担トシテ記入セル數量ノ締高摘要吏員ノ手帳ノ記事ニヨリ評定スルモノニシテ直ニ税金評定紙ノ編成ニ取掛ルモノトス。

### 第二章 産出ノ實量ニ應シ納稅ヲ行フ製造場

#### 第十七條

産出ノ實量ニ應シ納稅ヲ行フコトヲ欲スル製造場ニ在テハ監督員カ數量及用途ヲ確メタル後ニアラサレハ如何ナル砂糖ヲ含有セル物質ト雖モ之ヲ取出スコトヲ禁ス。

#### 第十八條

税金ノ評定ハ左ノ諸規定ニヨリ之ヲ行フ。

- 一、産出セル砂糖ハ二個ノ異タル鍵ヲ具フル相當ノ倉庫内ニ保管スヘキモノニシテ私有物件寄託ニ關スル關稅規則ノ條件及規則ヲ適用ス。
- 二、每曆月ノ終リ若クハ製造工事終結ノ際ニハ月末前ト雖モ貯藏用ノ帳簿ヲ締メ同時期間ニ産出セル砂糖ノ數量ニ對シ税金ヲ評定ス。
- 三、製造工事ヲ終結シタルトキハ直ニ製造場ニ存スル砂糖及含糖物質ノ財産目錄ヲ製シ之カ出入表ヲ篇ス。本財産目錄中ニハ含糖物質(煮立タル砂糖塊副生物共)ハ凡テ之ヲ權衡ニ掛ケ以テ

其含有スル第二種ノ結晶糖分ノ比ヲ算定シ徵稅ヲ行フノ便ニ供ス。

- 四、製造者ガ次會計年度ニ製造ヲ行ントシ含糖物質ヲ貯藏セント欲スルキハ徵稅評定ヲ中止ス。但シ二個ノ異リタル鍵ヲ具ヘタル倉庫内ニ之ヲ入レ置キ貯藏スベキモノニシテ本鍵ハ大藏省吏員之ヲ保管ス。

- 五、五割以下ノ糖分ヲ含有シ「リートル」ノ比重千四百「グラム」ニ達セザル砂糖ノ殘液ハ凡テ糖蜜ト見做シ徵稅ヲ行ハス。

#### 第十九條

從來産出量ニヨリ納稅セル工場カ糖汁ノ比重ニヨリ納稅ヲ行ント欲スル場合ニハ前年度末製造セル殘留含糖物質ノ産出スベキ砂糖ニ對シテハ納稅ヲ完済セルコトヲ確ムルヲ要ス。即チ財産目錄及製造場決算表ニヨリ之ヲ算定ス。

## 第四章 納稅

#### 第二十條

砂糖製造者ハ其所在地ノ麥酒瓦斯ヲ含ム水(鑛泉類)彈藥「シヨリ」綿紬稅等ノ徵收ヲ取扱フ出納官署ニ就キ納稅ヲ行フ。曆月終結後若クハ製造中止后三日内ニ製造者ハ其納附スベキ稅額ノ評定紙ヲ前記官署ニ移附スルヲ要ス。

脱滓シタル糖汁ニヨリ納稅ヲ行フ工場ニ在テハ前貯藏用帳簿ヲ評定紙ニ添ヘ提出スルモノトス。本規則第十八條三項ニ掲ゲタル含糖物質中ニ存スル第二種ノ結晶糖ノ數量ニアリテハ稅關ノ評定ハ全ク獨立ニ之ヲ出納管理局ニ移附スルコトヲ得。即チ用紙ニ之ヲ認メ糖分ノ分拆ヲ明ニシ同分拆

表財産目録及決算表ヲ添へ前記管理局ニ移附ス

第二十一條

出納管理局ハ書類中ニ誤謬アルヤ否ヲ驗シ二日以内ニ製造者ニ通報シ十日ヲ限リ納税ヲ命ズ支拂通知書ニハ評定書ノ寫一葉ヲ添フ

前記期日ヲ經過スルモ第廿三條ノ現金若クハ手形ニヨリ納税ヲ行ハザルハ出納局ハ千八百六十八年八月廿六日法律第四千五百四十八號同規則十一月五日第四千七百〇八號ニヨリ處分ス且ツ大藏省監督署ハ工事ヲ中止シ若クハ器械ヲ封緘スルノ權能ヲ有ス

第二十二條

製造者カ手形ニテ納附セントスル場合ニハ手形期日ハ六ヶ月ヲ超ユベカラズ而シテ第六條ノ規定ニヨリ製造工事ノ届出ヲナス當時ニ大藏省監督署ニ三人ノ確實ナル身元保証人ヲ指名スルヲ要ス手形保証署名者ノ身元ノ不確實ナルニ歸因セル損失ニ對シテハ大藏省監督官ハ一身上國庫ニ對シ責任ヲ負フ但シ保証人ノ不確實ナル狀態カ承認ヲナシタル以后ニ至リ起リタル場合ニハ此限リニアラズ

監督官ハ願出タル保証人ヲ拒絶スルコトヲ得製造者ガ之ニ就キ不服ナルトキハ大藏省ニ訴願スルヲ得

第五章 犯行及罰金

第二十三條

本規則ニ違犯シ砂糖ヲ製造シ若クハ製造セントシタルモノハ何人ヲ問ハズ其納税金額ノ二倍以上十倍以下ノ罰金ヲ課ス而シテ普通刑法ニヨル之ヨリ大ナル罰課ト雖モ亦問フ所ニアラズシテ課ス

ルヲ得

罰金ハ左ノ事項ニヨリ算出ス

- (イ) 己ニ届出ヲナセル製造場ニ在テハ密造セル砂糖ノ種類及數量ノ取出シタル糖汁ノ量ノ製造中ノ原料及製造場及附属敷地内ニアル原料
  - (ロ) 未タ届出ヲナサル製造場ニ在テハ製造場及貯造場ニ存在スル砂糖ノ種類及數量ノ製造中ノ原料ヨリ得ヘキ砂糖ノ量ノ副生品煮出タル砂糖塊糖汁及現場敷地ニ存スル貨物
- 罰金ノ納附ハ納税ト關係ナキモノトス

第二十四條

本法及本規則所定ノ其他ノ義務ヲ遵奉セサルモノハ五十「リラ」以上百五十「リラ」ノ罰金ヲ課ス

第二十五條

騙詐及違犯行爲ハ犯行ノアリタル日ヨリ起算シ滿一年ヲ以テ時効ニ附ス

第二十六條

當該判事ヨリ未タ有罪ノ確定判決ヲ受ケサル前本人ハ再審ヲ求メサル旨ヲ以テ大藏省主税局ニ最大最小罰金ノ範圍内ニ於テ行政處分ヲ求ムルヲ得此場合ニハ罰金額二千「リラ」以上ノモノニ在テハ縣監督署之ヲ判決シ二千「リラ」以上四千「リラ」マテハ府縣知事之ヲ判決シ四千「リラ」以上ニ在テハ大藏本省ノ裁定ヲ仰クヲ要ス

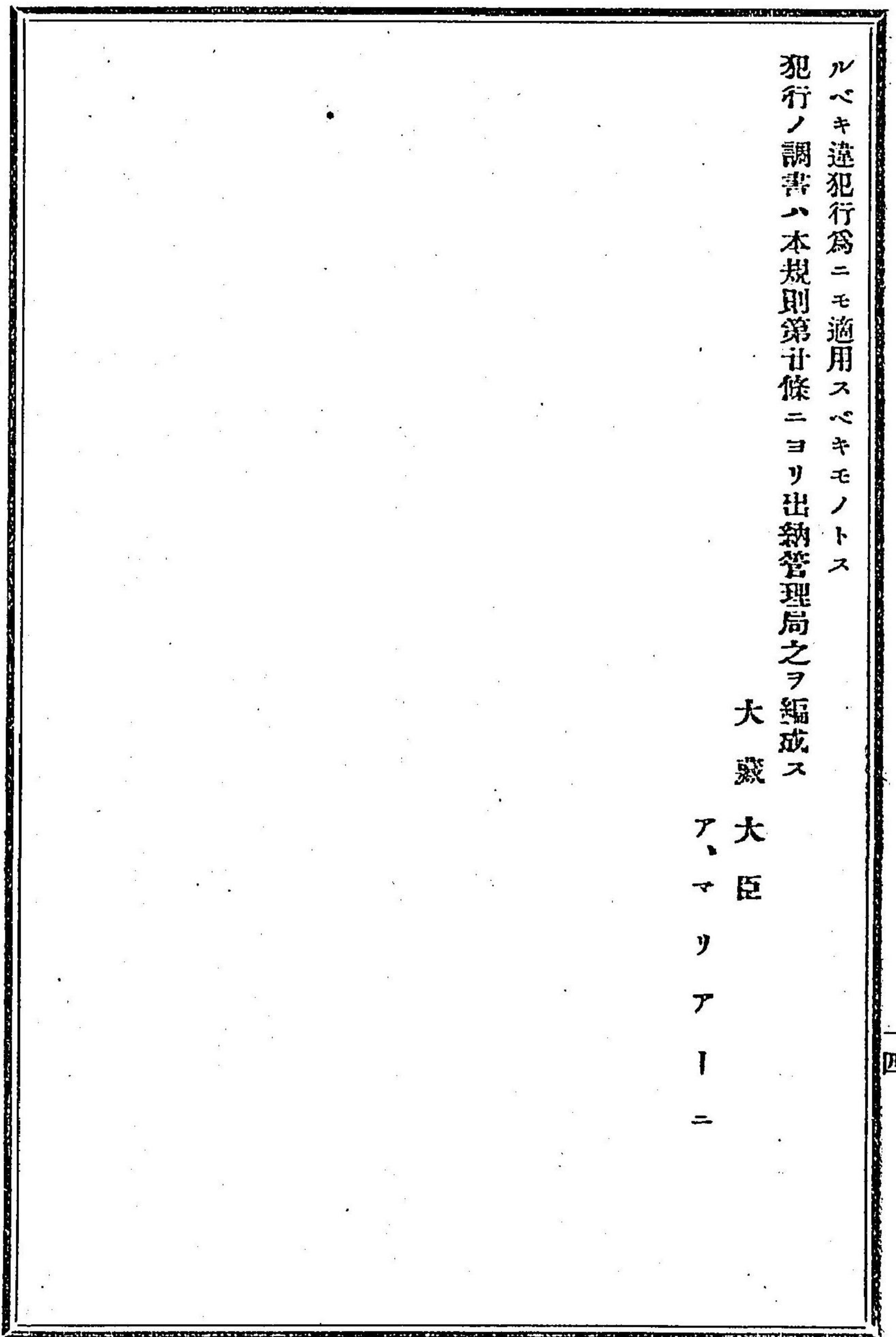
第二十七條

千八百六十二年九月十一日關稅規則八十條以下八十五條(八十五條ヲ包含ス)八十七條以下九十一條(九十一條ヲ包含ス)罰金分配ノ手續千八百八十三年七月七日法律第廿一條ハ砂糖製造稅法ニヨリ密造ト見做サ



ルベキ違犯行為ニモ適用スベキモノトス  
 犯行ノ調書ハ本規則第廿條ニヨリ出納管理局之ヲ編成ス

大藏大臣  
 ア、マリアーニ



A號 十五度以上ノ檢定溫度ニヨル公正比重計指定數ヲ標準溫度ニ換算スル法表  
 檢定セル溫度  
 檢定量ニ加フヘキ數量  
 檢定セル溫度  
 檢定量ニ加フヘキ數量

三 一	三 〇	二 九	二 八	二 七	二 六	二 五	二 四	二 三	二 二	二 一	二 〇	一 九	一 八	一 七	一 六	一 五
〇、〇〇三	〇、〇〇三	〇、〇〇三	〇、〇〇三	〇、〇〇三	〇、〇〇二	〇、〇〇二	〇、〇〇二	〇、〇〇一	〇、〇〇一	〇、〇〇一	〇、〇〇一	〇、〇〇一	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇
四 八	四 七	四 六	四 五	四 四	四 三	四 二	四 一	四 〇	三 九	三 八	三 七	三 六	三 五	三 四	三 三	三 二
〇、〇〇八	〇、〇〇八	〇、〇〇八	〇、〇〇七	〇、〇〇七	〇、〇〇七	〇、〇〇六	〇、〇〇六	〇、〇〇六	〇、〇〇五	〇、〇〇五	〇、〇〇五	〇、〇〇四	〇、〇〇四	〇、〇〇四	〇、〇〇四	〇、〇〇四

糖汁ノ温度 攝氏度	攝氏十五度以上ニテ測定セル糖汁ヲ標準温度ノ容積ニ換算スル定率	マリアーニ
十五	一、〇〇〇	〇、九九六
十六	一、〇〇〇	〇、九九六
十七	一、〇〇〇	〇、九九六
十八	一、〇〇〇	〇、九九六
十九	〇、九九九	〇、九九六
二十	〇、九九九	〇、九九六
二十一	〇、九九九	〇、九九五
二十二	〇、九九九	〇、九九五
二十三	〇、九九九	〇、九九四
二十四	〇、九九八	〇、九九四
二十五	〇、九九八	〇、九九三
二十六	〇、九九八	〇、九九三
二十七	〇、九九七	〇、九九三
二十八	〇、九九七	〇、九九三
二十九	〇、九九七	〇、九九二

糖汁ノ温度 攝氏度	測定セル容積ノ換算率	陸下ノ命ヲ奉シ 大藏大臣
四九	〇、〇〇九	六六
五〇	〇、〇〇九	六七
五一	〇、〇〇一	六八
五二	〇、〇〇一	六九
五三	〇、〇〇一	七〇
五四	〇、〇〇一	七一
五五	〇、〇〇二	七二
五六	〇、〇〇二	七三
五七	〇、〇〇三	七四
五八	〇、〇〇四	七五
五九	〇、〇〇四	七六
六〇	〇、〇〇五	七七
六一	〇、〇〇五	七八
六二	〇、〇〇六	七九
六三	〇、〇〇六	八〇
六四	〇、〇〇七	
六五	〇、〇〇七	

三〇 三一 四九 五〇 五一 五二 五三 五四 五五 五六 五七 五八 五九 六〇 六一 六二 六三 六四 六五

〇、九九七  
〇、九九七  
〇、九九一  
〇、九九一  
〇、九九〇  
〇、九九〇  
〇、九八九  
〇、九八九  
〇、九八八  
〇、九八八  
〇、九八七  
〇、九八七  
〇、九八六  
〇、九八六  
〇、九八五  
〇、九八五  
〇、九八四  
〇、九八四  
〇、九八三  
〇、九八三

四七 四八 六六 六七 六八 六九 七〇 七一 七二 七三 七四 七五 七六 七七 七八 七九 八〇

〇、九九二  
〇、九九二  
〇、九八二  
〇、九八二  
〇、九八一  
〇、九八一  
〇、九八〇  
〇、九八〇  
〇、九七九  
〇、九七九  
〇、九七八  
〇、九七八  
〇、九七七  
〇、九七七  
〇、九七六  
〇、九七六  
〇、九七五  
〇、九七五

陛下ノ命ヲ奉シ  
大藏大臣  
マリアーニ

25-4

